

やまだ

頑張る方を
応援します！
「社協マン」



福祉のひろば

社会福祉法人 山田町社会福祉協議会

みんなが楽しめる場所



「ひなたぼっこ」
へ行こう

6

2022
6.15

No.148

もくじ

- ◆ 令和4年度 事業計画及び収支予算 2
- ◆ 社協事業からのお知らせ 3
- ◆ 福祉団体、事業紹介 4・5
- ◆ 生活支援相談員の活動 6・7
- ◆ 生活支援コーディネーターの活動 8・9
- ◆ さいかち学級、介護職員初任者研修 10
- ◆ 福祉協力校 11
- ◆ 寄付金、連絡窓口 12

山田町社協フードバンク事業

連絡先：山田町社会福祉協議会 080-6033-3599

●フードバンクとは…？

食べ物等に困っている方に一時的な食料を確保し自立を支援する活動です。また必要に応じ定期的に配布いたします。この事業は、生活にお困りの方を応援する地域支え合いの取組です。



●ご協力ください！

ご家庭にある消費できない食品や日用品がありましたらお譲り下さい。

●ご連絡ください！

ご家庭の事情で、食べ物や日用品等にお困りの方は上記連絡先までご連絡下さい。

【対象食品等】

- ・缶詰
- ・レトルト食品
- ・贈答品
(賞味期限が半年以上)
- ・日用品 (未使用限定)

町内飲食店による 飲食店活用促進事業

【目的】飲食店の地域貢献、地域交流、ネットワークづくり等を目的としています。

【対象】対象地区にお住いの高齢世帯や、生活にお困りの世帯にお弁当(昼食)を配布いたします。(原則一世帯一食)

【料金】無料(アンケート調査にご協力願います。)

※お弁当を提供する飲食店は「岩手県飲食業生活衛生同業組合加盟店」です。

《主催》公益財団法人岩手県生活衛生営業指導センター

【お弁当配布予定表】

配布日	地区	飲食店	申込締切り
7月20日(水)	大沢地区	居酒屋寿司 ささき	6月30日(木)
9月21日(水)	織笠地区	光山温泉	7月29日(金)

次の予定は 10月豊間根地区・11月山田地区・1月船越地区

申込み先：山田町社会福祉協議会 080-6033-3599

生活福祉資金のご案内

新型コロナウイルス感染症の影響により生活資金でお悩みの皆様へ「生活福祉資金特例貸付」のご案内です。

この制度は新型コロナウイルス感染症の影響により、生活にお困りの方々に向けた資金貸付制度です。

【生活福祉資金特例貸付】

種 類	内 容	受付期間
緊急小口資金	1世帯につき20万円以内	令和4年8月末まで
総合支援資金(初回のみ)	(単身)15万円以内 (2人以上)20万円以内 ※原則3カ月以内	令和4年8月末まで

予約制：山田町社会福祉協議会 080-6033-3599

社協会費ご協力のお願い

会費は、町民の皆様が「住み慣れた地域で、その人らしく、いつまでも、安心して暮らす」ことができるように事業を進める上での大切な財源のひとつとなっております。

決して強制ではありませんが、社協の活動にご理解をいただき、ご無理のない範囲でのご協力をお願いいたします。

取組期間：6月1日(水)～6月30日(木)

会費の金額：一世帯 1,000円

※行政区長様が不在地区に関しましては、社協職員がご自宅にお伺いいたします。



事業計画

社協の理念

私たちは応援します！あなたの笑顔が見たいから！

介護の理念

いつも笑顔で 安心あったか 愛ある介護

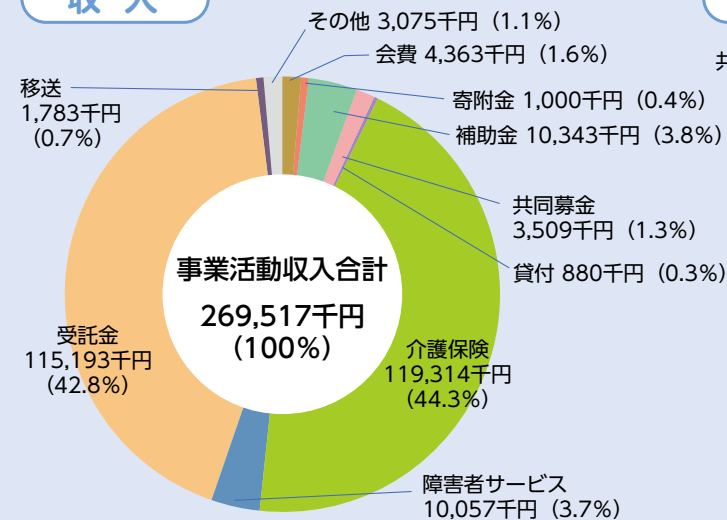
重点目標

- ① 経営基盤の安定と強化
- ② 地域福祉事業の推進
- ③ コミュニティ再生・強化の推進
- ④ ボランティア活動の推進と普及啓発
- ⑤ 生活困窮者への対応

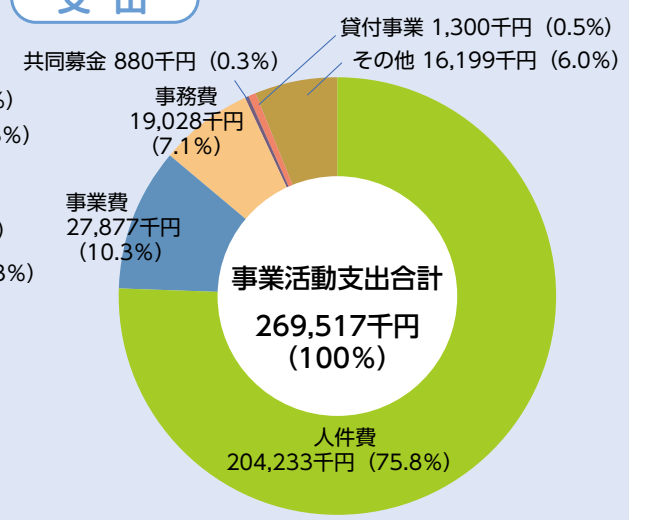


令和4年度 収支予算

収入



支出



山田町社協の事業

【総合福祉事業】

山田町社会福祉大会・福祉まつり・心配ごと相談所・巡回なんでも相談所(アウトリーチ型)・福祉のひろば・ホームペー
ー・SNS・福祉機器レンタル(車イス、ベッド) 福祉団体事務(民児協、身障協、手親会、母子協、町老連)・赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金

【ボランティアセンター事業】

活動サポート(把握、受入、調整、派遣、広報、保険等)・団体ネットワークづくり・災害ボランティアセンター設置運営訓練・サマーチャレンジ・ボランティア養成講座・わくわく座団会・こども食堂への協力

【自立支援事業】

日常生活自立支援事業・宮古圏域成年後見センター事業への協力、生活福祉資金貸付事業・たすけあい資金貸付事業・フードバンク事業

【福祉協力校事業】

福祉協力校指定事業、連絡会議・キャッ
プハンディ体験講座・福祉講座・一日民生委員事業

【生活支援相談員事業】

支え合いマップ制作・自治会運営支援・災害公営住宅、再建住宅等の安否確認・地域支え合い体制づくり事業連携調整会議・地域見守り支援拠点「ひなたぼっこ」

【高齢者生活支援体制整備事業】

生活支援サービスのニーズ調査、調整・

アクション90(関係者とのネットワーク構築)

【高齢者等生活支援事業】

配食サービス・さわやか健康教室・喜寿を祝う会・おむつ給付事業・通所型サービスA(さいかち学級)・介護に関する入門的研修・介護職員初任者研修事業・日常生活支援事業・いわておげんきまもりシステム

【介護保険・障害者総合支援事業】

居宅介護支援事業・訪問介護事業・訪問入浴介護事業・障害者総合支援事業

【公益事業(すけっと)】

一般乗用旅客自動車運送事業(患者等輸送限定)・自家用自動車有償運送事業

さ わやか健康教室

社会福祉協議会では、山田町から委託を受け、町内在住の概ね 65 歳以上の男性を対象に、毎月第 2・第 4 木曜日に「山田町まちなか交流センター」にて開催しております。

どんな内容ですか？

- 調理実習やレクリエーションを行い仲間づくりをする教室です。

教室の流れ (スケジュール)

09:30 ~ 受付・血圧測定
10:00 ~ 開会・ラジオ体操
レクリエーション・カラオケ
11:00 ~ 調理実習
12:00 ~ 閉会・解散



※新型コロナウイルス感染症による蔓延防止のため、安全を考慮しお弁当にしてお持ち帰りとしています。

お手伝いいただけるお料理好きなボランティアさんを募集しています。

【お問合せ】山田町社会福祉協議会 0193-82-3841 (総務課)

みんなで「笑って」、おいしく「食べて」
楽しい会話とレクリエーション

子ども食堂 なないろキッチン

みんなで遊ぼう！
みんなで食べよう！
宿題もやっちゃおう！

子ども食堂なないろキッチンは、子どもたちが心身ともに健やかに成長することを願い、令和 3 年 8 月 1 日に設立されました。

どんな事業をしていますか？

- 子供の居場所支援・子供の学習支援
- 子供の生理用品等配布事業
- 多世代交流事業 (予定)
- その他子供を支援する事業



〈今後の予定〉

豊間根地区 9月、2月
山田地区 10月、3月
織笠地区 11月
船越地区 12月
大沢地区 1月

日程	場所	開催時間
6月25日(土)	織笠コミュニティセンター	10:30
7月23日(土)	船越防災センター	16:30
8月27日(土)	ふるさとセンター	

主催：やまだ子ども支援団体 なないろ
共催：社会福祉法人 三心会
協力：山田町社会福祉協議会

【お問合せ】やまだ子ども支援団体 なないろ
(高橋) 090-5181-3911

子どもの「食」を支え「孤立」をなくす
活動を支えてください。

山 田町老人クラブ連合会

山田町老人クラブ連合会では、健康づくりと交流を目的に「令和 4 年度グラウンドゴルフ・ペタンク交流会」を開催します。

老人クラブ会員でなくても参加できますので、お気軽に事務局までご連絡下さい！

会 員 募 集

山田町内には、各地区 14 の老人クラブがあります。月に一度の定例会や様々なイベントをして楽しんでおります。興味のある方は、各地区老人クラブにお声がけ下さい。



【グラウンドゴルフ交流会】 7月20日(水)・9月14日(水)
【グラウンドゴルフ交流大会】 10月18日(火)
【ペタンク交流会】 11月15日(火)・12月21日(水)
【ペタンク交流大会】 令和5年1月18日(水)

【お問合せ】山田町社会福祉協議会 0193-82-3841 (老連事務局)

のぼそつ！「健康寿命」
担おう！「地域づくり」を

配 食サービスののご案内

社会福祉協議会では、概ね 65 歳以上のひとり暮らし、高齢者世帯等で、調理が困難、食事に欠ける状況にある方を対象に週に 1～2 回夕食のお弁当を配達しながら安否確認を行う配食サービスを実施しています。



配 達 曜 日

月曜日：山田・船越地区
火曜日：船越・大沢・豊間根地区
水曜日：山田・船越地区
木曜日：大沢・豊間根地区

料金は 1 食 500 円 (お弁当代) です！

ご利用者様にお弁当をお届けする「配食」ボランティアを募集しています。



あたたかい「心」をお届けします。

地域見守り支援拠点のご紹介

地域の輪を拠点「ひなたぼっこ」で紡いでいきたい

住民誰もが気軽に立ち寄れる居場所づくり、地域の人が楽しめる場所を目標に活動しております。



山田拠点／オールテナント内

ひなたぼっこ やまだ

陸中山田駅のそばにあります。バスや列車の待ち時間やお買い物帰りに気軽に寄れる拠点です。町民の皆さんの作品展示をする「ミニぎやらりー」やモノづくりや脳トレをするメニュー満載の「ミニサロン」も実施中です。

開館 月・水・金 10:00～15:00
火・木 13:00～15:00

4月から変更となりました



大沢拠点／県営大沢アパート集会所内

ひなたぼっこ おおさわ

県営大沢アパート2階集会所が拠点です。入居されている方や、地域の方もお越し頂き、様々なご相談に職員が応じています。月曜10時から「ラジオ体操」実施中です。サロン「お楽しみDAY」も企画中です。

開館 月・水・金 10:00～15:00
火・木 13:00～15:00

4月から変更となりました



豊間根拠点／豊間根テナント内（びはんストア豊間根店隣）

ひなたぼっこ とよまね

豊間根テナント内に拠点があります。買い物ついでにご利用される方が多いです。相談事や他愛のないお話しに職員が対応します。サロン「お楽しみDAY」では軽体操やレクリエーションを実施しました。

開館 月・水・金 10:00～15:00
火・木 13:00～15:00

4月から変更となりました



県営豊間根アパート出張拠点／集会所

ひなたぼっこ とよまねアパート

県営豊間根アパートの集会所が拠点です。週に1回の出張拠点です。入居者さんのご利用が主ですが、いろんな地区から集まった皆さんで、震災前の「町」の話や、今の世の中の話で賑やかに語り合っております。

開館 毎週 水曜日 10:00～15:00

地域をつなぎ地域を紡ぐ

住み慣れたこの土地「やまだ」で生きていきたい

人はひとりでは生きられない。「つながり愛、支え愛」ひとりぼっちをつくらぬ社会をつくることを目標に活動しております。

私たちが「生活支援相談員」



笑顔と安心を届けたい

上段左から 佐々木明子、佐々木幸恵、坂本祐果、山屋光典
中段左から 佐々木初子、芳賀明美、類家美智子、福士レイナ
下段左から 堀合佳寿子、松尾珠実、伊藤美子
※写真に含まれていない職員 佐々木まゆみ、大手文枝、山崎郁代、阿部寛之

5月からのニューフェイス

主な活動

◎見守り訪問支援

見守りが必要とする方々へ訪問し、安否の確認を行います。

◎相談支援

生活等でお困りの方々の話を伺い、専門機関へ繋がります。

◎自治会運営支援

災害公営住宅や自宅再建団地等の自治会の運営サポートを行います。

◎自主活動移行支援

サロン等皆さんが集まる機会を住民主体でできるようサポートします。

◎支え合いマップ制作

住民の皆さんとご近所支え合いの状況を地図に記入し、地域課題を共に考えます。

◎関係機関との連携

行政や支援団体と情報共有を行い、支援を充実させます。



平野 幸代

笑顔を決やさず信頼される相談員に早くなれるよう頑張ります！



菊池 貴恵子

生活支援相談員の仕事は初めてですが、頑張りますのでよろしくおねがいします。

私たちを知ってください！

生活支援コーディネーター



社会福祉協議会では、山田町から「山田町高齢者生活支援体制整備事業」を受託し、「生活支援コーディネーター」を配置しております。「ともに支えともに生きる地域福祉の実現」のため日々奮闘しております。



誰

もが孤立することなく
一人ひとりが望むまで
その人らしく暮らせる町
を目指しています！

生活支援

コーディネーター
って何をやるの？

事業の内容としては…

- ① 地域のニーズ、社会資源の把握・開発
- ② ニーズと社会資源のコーディネート
- ③ ボランティアの養成
- ④ ネットワークづくり
- ⑤ 協議体の設置

※地域課題についての話し合いの場

これまでの取り組みは…

- ① 戸別訪問による聞き取り・生活支援ボランティア「ぺんこさん」の開発
- ② 生活支援ボランティア「ぺんこさん」養成講座の開催
- ③ 地区の集まりへの参加
- ④ 協議体としての「アクション90」の開催

協議体

アクション90から

- ◎ 豊間根地区「メンズ教室」
- ◎ 大沢地区地区センターの解放、交流会の開催
- ◎ 山田地区「声掛け・見守り」を広める標語コンクール
- ◎ 織笠地区「ゆっなご会」の活動支援
- ◎ 船越地区・田の浜地区住民交流を目的としたグランドゴルフの実施
- ◎ 大浦地区「イルカの会」の開催

「ぺんこ」な時間で「ぺんこ」なお手伝い
生活支援ボランティア

ぺんこさん
募集

「ぺんこさん」とはあなたが住いの地区で、可能であれば他地区でも、少しの困りごと「ぺんこ」なお手伝いをするボランティアの事を言います。

「草刈り・草取り」「ごみの分別」「窓掃除」「話し相手」などの活動をしていきます。活動による報酬はいただいております。

始める前に研修や講座を受講しなくても活動可能ですが、その後「養成講座」への受講をお願いしております。

現在「ぺんこさん」の活動年齢層は40代から80代ですが、若い世代の加入大歓迎です。



私でも、できる事を…

ありがとうの言葉に
やりがいを感じて

利用者さんは
「ひとり暮らしの高齢者」
「高齢者のみの世帯」です。

できるときだけ60分程度のかんたんなお手伝い。これからの地域のための一歩を踏み出しませんか？

新たな生きがい、近所づきあいのきっかけづくりなど、意外な効果もあるかもしれません。

山田町の良い所、ここが足りないなと思う所、年齢や立場を超えて山田町のために、今の自分たちのために、これからの世代のために、知恵と力を貸してください。

いっしょに行動したい方・話を聞いてもらいたい方・詳しい話を聞きたい方はぜひ、生活支援コーディネーターまでご連絡下さい。お待ちしております。

☎0800-584915736



社会福祉協力校事業

共に助け合う福祉の心を育む福祉教育

社会福祉協議会では、町内の小学校や中学校、高等学校の児童・生徒を対象として、社会福祉への理解を深め、ボランティア・社会連帯の精神を養うとともに地域社会との連携を深めることを目的とした「社会福祉協力校事業」を実施しています。

5月13日（金）、「社会福祉協力校連絡会議」が開催され、各学校より昨年度の福祉活動実績、今年度の活動予定の報告、情報交換が行われました。

長引くコロナ禍により、これまで取り組んできた活動を自粛または取り止めざるを得ず、子ども達の「育みの場」が少ない状況が続いています。感染防止対策を講じながら、できる範囲での活動継続が大きな課題となっています。

昨年度の各学校の主な活動（一部）

体験学習を目的とした実践活動

老人ホームへの訪問（児童の呼びかけや演技のDVD 贈呈）／グループホームへの訪問／小学生を対象に各種教室を高校生ボランティアが実施する活動／海の子野外教室ボランティア参加／支援学校との交流／老人クラブとの交流（児童の呼びかけや演技のDVD 贈呈）／環境整備作業／学校の花壇づくり／水質調査／白杖・アイマスク体験など

社会福祉関係行事への参加

赤い羽根共同募金活動／書き損じはがき集め

社会福祉協力校相互間の交流、その他

横軸連携校との交流／認知症講座／雪かきボランティア活動

社会福祉協議会が各学校に提案する事業

キャップハンディ体験教室

学校授業時間に各種体験を実施（アイマスク体験、車イス体験、白杖体験、高齢者疑似体験）

福祉講座

「福祉」を知る座学、キャップハンディ体験、自分達にできることを考えるワークショップを実施する全3回の講座

サマーチャレンジやまだ

高校生ボランティアによる小学生を対象とした各種教室の実施

1日民生委員事業

小学生に1日民生委員を委嘱し高齢者宅を訪問、理解とふれあいを深める事業

通所型サービスA（山田町委託事業）

さいかち学級

介護予防は「楽しい気持ち」と「笑い」から

社会福祉協議会では、利用者様が住み慣れた地域で心豊かに安心して暮らしたくという気持ちに寄り添って、閉じこもり、認知症、鬱、体力低下などの予防のため、交流を目的とした「自立支援」を目指し「さいかち学級」を運営しております。



私たちと楽しい時間を過ごしましょう

新規生徒（利用者）募集

誰が利用できるの？

要介護認定を受けて要支援1または2と認定された方と、チェックリストで事業対象者と判定された方がご利用できます。

何すつとごなあの？

みんなとお話ししながら、楽しく、筋力アップ、認知症予防を行う介護予防のためのデイサービスになります。

なんぼかんの？

1割負担の方は1回の利用料で247円にバスの送迎費10円を足した合計257円になります。収入によって負担割合（1割～3割）は変わります。

◎お問合せ先は…

山田町社会福祉協議会

電話：090-7060-6003

～9月号で特集組みますので、お楽しみに！～

- 【募集人員】20名（最少催行人数5名）
- 【研修期間】8月21日～1月22日（毎週日曜日）
- 【研修時間】9：00～16：00（6時間）
合計130時間
- 【研修場所】山田町社会福祉協議会（会議室等）
- 【受講料】10,000円（テキスト代含む）
- 【申込期限】7月1日（金）～7月24日（日）まで

【申込先】

社会福祉法人 山田町社会福祉協議会
〒028-1321 下閉伊郡山田町山田15-82-2
Tel 090-7060-6003（平日8：30～17：00）
Fax 0193-82-5670
Eメール y-shakyo@yamada-shakyo.or.jp

※詳しくはホームページをご覧ください

介護職員初任者研修

あなたもスキルアップしませんか

社会福祉協議会では、「介護職員初任者研修」（旧ヘルパー2級）を実施します。
初任者研修は、介護を行う上で必要な「知識・技術・考え方」を身につけて介護をより高いクオリティで行えるようになるための資格です。
介護に関する入門的研修・生活援助従事者研修を修了した方は一部免除科目があります。
将来「介護福祉士国家資格」の取得をスムーズに目指せます。

お手伝いします 安心・安らぎ・生きがいのある暮らし

株式会社 小田島アクティ

本社 岩手県花巻市東町1-5 ホームページアドレス<http://www.odashima-acty.co.jp>

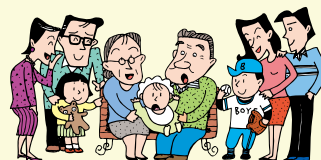
■福祉用具・介護用品関係

レンタル 介護用品販売 大人用紙おむつ宅配 住宅改修 医療機器販売 カタログのご案内

介護用品部 釜石営業所 釜石市鶴住居第10地割30番8-2 電話0193-28-3801 FAX0193-28-3821
岩手営業所 盛岡市津志田町1丁目11番15号 電話019-636-1208 FAX019-636-1203
高田営業所 陸前高田市高田町字鳴石15-1区画1 電話0192-55-5228 FAX0192-55-5340

福祉用具センター ぼだいじゅ 花巻市東町1番5号 電話0198-21-1037 FAX0198-24-3787
ぼだいじゅ一関 一関市山目字中野188-1 電話0191-33-1175 FAX0191-33-1176

医療食品・通信販売 医療食品部内 盛岡市津志田町1丁目15番37号 電話フリーダイヤル0120-92-1480
まごころ受注センター FAXフリーダイヤル0120-92-1478



善意のご寄附ありがとうございました

基金の果実による資金は、山田町民全体の地域福祉増進のため有効に活用させていただきます。令和4年3月8日から令和4年3月31日において、次の個人、団体から福祉基金にご寄付を頂きました。

福祉基金

◆匿名様	20,000 円	◆昭和46年度織笠小学校卒業生	
◆宇井栄子様	20,000 円	還暦祝参加者一同様	78,000 円
◆山本健明様	10,000 円	◆元村保育園父母の会・職員一同様	15,000 円
◆岩手県高圧ガス保安協会 宮古支部青年部会様	63,790 円		

令和3年度
福祉基金累計額
557,345円

心配ごとなんでも相談

ひとりで悩まず、まずはご相談ください。

生活のお悩み、福祉に関する相談などお受けしています。

〈対応時間〉平日 9:00～16:00

電話や社協での対面相談のほか、希望者には自宅等まで伺います。

【問合せ先】080-6033-3599

山田町社会福祉協議会お問い合わせ先一覧

▶ 社協全体に関すること(福祉団体)…総務課

- ・事務局 TEL 82-3841
TEL 090-3123-6208
- ・移送サービス事業「すけっと君」
TEL 82-3841 TEL 090-5593-0523
- ・配食サービスに関すること TEL 82-3841

▶ 介護サービスに関すること…在宅福祉課

- ・ケアマネジャー TEL 82-5687
- ・ヘルパー、入浴車 TEL 82-4000
- ・障がい者支援 TEL 82-4000

▶ 地域福祉に関すること…地域福祉課

- ・生活支援相談員 TEL 77-3260
- ・生活支援コーディネーター TEL 080-5849-5736

▶ ボランティアに関すること

- ・ボランティアセンター TEL 77-3260

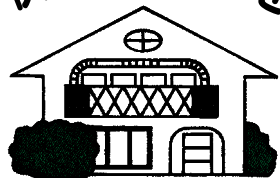
▶ さいかち学級

TEL 090-7060-6003



山田町社会福祉協議会では、ご利用のお客様及び職員に万が一のことがあった場合の救命器具として、「AED（自動体外式除細動器）」を受付カウンターに設置しています

介護リフォームで
快適な暮らしを



介護用品販売
レンタル リフォーム

第一商事(株)

レディース・アイ

おもいやりをかたちに。

第一商事(株)



LADY'S EYE

レディース・アイ

事業部

介護保険事業所番号 0370100166

- 福祉用具販売 ●福祉用具レンタル
- 住宅リフォーム(高齢者向き) ●健康機器販売

〒020-0807 岩手県盛岡市加賀野一丁目19-29
TEL(019)651-0121・FAX(019)651-0052

〒027-0025 岩手県宮古市実田一丁目8-7
TEL(0193)63-8151・FAX(0193)63-8187

URL <http://www.dai-ichi.com> e-mail: info@dai-ichi.com



ふれあいネットワーク

社会福祉法人 山田町社会福祉協議会

〒028-1321 岩手県下閉伊郡山田町山田第15地割82番地2

TEL: 0193-82-3841 FAX: 0193-82-5670

E-mail: y-shakyo@yamada-shakyo.or.jp ホームページ <http://www.yamada-shakyo.or.jp>

【企画・発行】社会福祉法人 山田町社会福祉協議会 【印刷】株式会社 東海印刷所

広告の依頼は社協まで

※ この広報誌は、赤い羽根共同募金配分金の一部を充てて発行しています。